

平成29年12月7日(木)
国土交通省 関東地方整備局
荒川上流河川事務所

記者発表資料

未来の技術者が“建設現場の進化”を体験！ ～地元高校生によるICT活用工事のH29現場見学会を開催します～

(一社)埼玉県建設業協会青年経営者部会と関東地方整備局荒川上流河川事務所は、埼玉県内で建設系学科を学ぶ高校生に、i-Constructionの取組であるICT(情報通信技術)を全面的に活用した“今どき”の建設工事を紹介するH29現場見学会を、下記の通り開催します。

記

1. 日時：平成29年12月12日(火) 13時30分～15時30分まで
2. 場所：埼玉県さいたま市西区宝来地先 荒川左岸47.0km付近
「H28荒川西区宝来上築堤工事」施工現場
3. 見学者：埼玉県立いずみ高等学校 環境建設科 2年生(38名)
4. 主催：(一社)埼玉県建設業協会 青年経営者部会
国土交通省関東地方整備局 荒川上流河川事務所
5. その他：取材を希望される方は直接会場へお越しください
・プライバシー保護のため、生徒の撮影は全景スナップ写真とさせていただきます。
但し、担当教諭の許可を得た場合はこの限りではありません。
・荒天の場合は中止となります。また、現場の状況等により中止させて頂くことがあります。

この取組は、10月に関東地方整備局が公表した“地域インフラ”サポートプラン関東2017」で示した取組I-4 担い手確保を目指す「現場見学会」の開催支援に対応したもので、(一社)埼玉県建設業協会青年経営者部会と荒川上流河川事務所が連携して実施するものです。

“地域インフラ”サポートプラン関東2017については、以下のホームページをご覧ください。■

<http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000023.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6363 F A X：049-243-6002

副所長(技)	さいだ 齋田	のりゆき 紀行
品質確保課長	たけだ 竹田	ひでゆき 英之

高校生のH29現場見学会の開催について

建設系の学科で学ぶ高校生に、普段の授業では体験出来ない最新の建設機械や測量機器を実際に操作し、“建設現場の進化”を実感してもらうものです。

今回見学する工事現場では、レーザースキャナを使用して直接三次元座標データを取得し、そのデータから三次元設計をしています。

また、使用しているブルドーザーやバックホウ(油圧ショベル)は、GNSS(GPSなどの衛星測位機能)や各種センサーの情報を設計データと比較処理し、機械の自動コントロールが可能です。

国土交通省では、i-Constructionの中心的な取組として、建設現場の生産性と品質が飛躍的に向上する「ICT活用工事」を推進しています。

1. 日 時： 平成29年12月12日(火)13時30～15時30分
2. 場 所： さいたま市西区宝来地先 荒川左岸47.0km付近
「H28荒川西区宝来上築堤工事」 施工現場
3. 見学者： 埼玉県立いずみ高等学校 環境建設科 2年生 38名
4. 工事概要： 工事期間：平成29年9月14日～平成30年2月28日
施 工 者：金杉建設(株)
工事内容：築堤護岸工 約 310m
盛土工(ICT活用) 約 37,900m³
法面整形工(ICT活用) 約 4,700m² ほか
5. 見学内容：・自動制御建設機械の試乗体験(マシンコントロールブルドーザー)
・最新の測量機器による測量体験(自動追尾TS、バーコードレベル)
・UAV(ドローン)、3Dスキャナーによる測量講習

■ 埼玉県立いずみ高校 前回現場見学会時の状況(平成29年1月27日)



UAV(ドローン)操縦体験



MGバックホウ操作体験



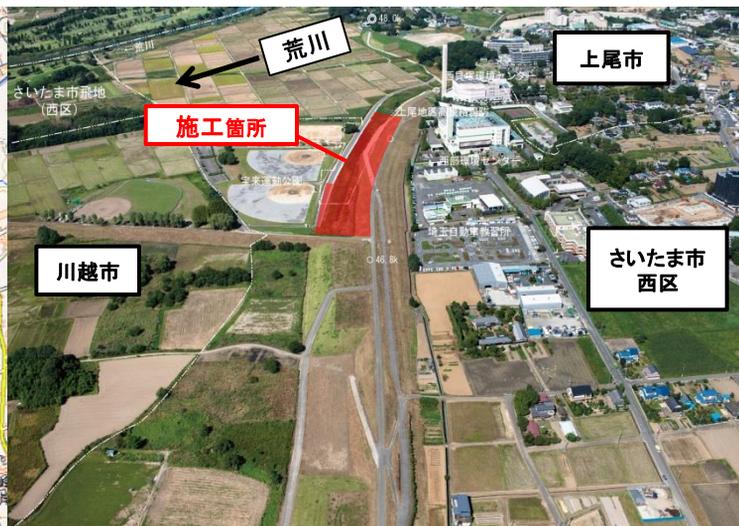
MCブルドーザ操作体験

プログラム

- 13:35 ・主催者挨拶((一社)埼玉県建設業協会青年経営者部会、
荒川上流河川事務所)
・ICT活用施工の説明 等
- 14:05 ・車両系建設機械試乗、測量体験
①MCブルドーザー、MGバックホウ体験
②自動追尾型TS、GNSS測量、バーコードレベル測量体験
③UAV測量体験
④3Dレーザースキャナー測量体験
- 15:15 ・記念撮影(UAV)
15:30 ・終了

※用語

- MC : マシンコントロール
MG : マシンガイダンス
TS : トータルステーション
GNSS : 全球測位衛星システム
3D : 三次元
UAV : 無人航空機



平成28年10月6日 撮影

「電子国土web」(URL <http://maps.gsi.go.jp/>)
を元に荒川上流河川事務所作成

<報道関係者の皆様へ>

・当日の取材は可能です。直接会場へお越しください。